

練馬区立光が丘四季の香小学校

学校だより



<1月号>

令和5年1月10日

TEL 03-3977-2711

校長 繁田 幸江

第143号

教育目標：自ら考える子・思いやりのある子・たくましい子

HP <https://www.nerima-ky.ed.jp/shikinokaori/> (12/3より)

2023年・未来を生き抜く子供を育てる

校長 繁田 幸江

2023年、令和5年がスタートしました。今年は「卯年」、ぴよんぴよん元気にとび跳ねるウサギのように、大きく飛躍する年になることを願います。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、子供たちから「どうせぼく（わたし）なんかだめなんだ」という言葉を聞くことがあります。「やればできるよ」と励まして、がんばる気持ちになれない子供も少なくありません。「自分はだめだ」と思い込み、自分の価値にも気付かなくなっているのかもしれないかもしれません。昨今、子供たちの自己肯定感を高めることが急務とも言われています。「自己肯定感」とは、自分にはよさがあり、かけがえのない存在であるとしてとらえ、自分のことを肯定的に認める前向きな感情のことです。

最近、自己肯定感の極みと感じたのは、サッカーワールドカップで大活躍した日本代表堂安律選手の言葉「ナルシスト力」です。堂安選手は、インタビューの中で、「『自分が一番うまい。』と思えることがすごく大事。自分が弱気になっていると自信を失わせにかかってくるので、演じることで自分の気持ちを強くもっている。」と語っていました。堂安選手は、自分を認めて信じる力があつたからこそ、ワールドカップの大舞台上で、どんな相手にもひるむことなくシュートを決められたのだと思います。

ある調査研究では、自己肯定感が高い傾向にある子供は、進路の目標が明確で、友人関係も良好であるということが分かりました。一方で、学習意欲や理解度が低い子供、いじめや不登校、暴力行為等の問題行動が見られる子供は、自己肯定感が低い傾向にあることが分かりました。子供の自信、やる気、確かな自我を育て、将来にわたり夢や希望をもち、社会に参画していく力を身に付けさせるためには、小学校の段階から自尊感情や自己肯定感を育てていくことが重要となります。

では、これらの感情を育てるためにはどうしたらよいのでしょうか。難しく考える必要はありません。日常生活の中で、大人が子供への接し方を意識して、積み重ねていけばよいのだと思います。

【学校では】

- 学校生活の様々な場面で、子供同士がよさを見付け、価値付けて賞賛したり互いに認め合ったりする場面を設定し、子供自身が自分のよさに気付くことができるようにします。
- 学校行事、学級での活動（係、当番活動等）では、集団の一員としての自分の役割に気付かせるとともに、最後まで取り組めるように励まし、達成感や充実感がもてるようにします。

【家庭では】

- 子供の話最後まで聴くことです。「自分を理解してくれている、認めてくれている」と感じます。
- 子供と家事をしたり出かけたり、一緒にいる時間を大切に、小さなことにも「ありがとう」「助かったよ」と感謝の気持ちを伝えます。「自分は必要とされている、大切な存在だ」と感じます。
- 子供の悩みを受け止めたり、相談しやすい環境をつくらうことが大切です。ある調査では、90%の小学生が、相談できる人について「家族」と回答しています。

また、結果からだけでなく、子供が挑戦した意欲や取組の過程で努力したこと・伸びたことを周りの大人がしっかりと認めて価値付けをし、励ましていけば、たとえ失敗の連続であっても次への意欲や自己肯定感を高めることへとつながります。辛く悲しいことがあつたときほど、この自己肯定感が重要です。

学校と家庭、地域で共通理解し、2023年もたくましく未来を生き抜く子供たちを育てていきましょう。

1月 行事予定			授業時間						相談室
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	
9	月	成人の日							
10	火	3学期始業式 (給食なし 4時間授業) <u>引き落とし日</u>	4	4	4	4	4	4	
11	水	安全指導 給食始 身体測定(1、2年)	5	5	6	6	6	6	○
12	木	身体測定(5、6年) こぶし指導始	5	6	6	6	6	6	
13	金	身体測定(3、4年) 委員会	4	5	5	5	6	6	○
14	土	道徳授業地区公開講座 (全学年 道徳 公開)	4	4	4	4	4	4	
15	日								
16	月	なわとび月間 始	5	5	5	6	6	6	☆
17	火	校内研究 (1年3組のみ5時間) 地域見学(4年)	4	4	4	4	4	4	
18	水		5	5	6	6	6	6	○
19	木	兄弟班遊び	5	6	6	6	6	6	
20	金	避難訓練 クラブ見学	4	5	6	6	6	6	○
21	土	連合図工展(26日まで)							
22	日								
23	月		5	5	5	6	6	6	☆
24	火		5	5	6	6	6	6	
25	水	選挙体験(6年)	5	5	6	6	6	6	○
26	木	薬物乱用防止教室(6年)	5	6	6	6	6	6	
27	金		4	5	5	5	5	5	○
28	土	連合書写展(29日まで)							
29	日								
30	月	ITエンジニア体験(6年)	5	5	5	6	6	6	☆
31	火	校内研究 (4年1組のみ5時間)	4	4	4	4	4	4	
1	水	安全指導	5	5	6	6	6	6	○
2	木		5	6	6	6	6	6	
3	金	委員会	4	5	5	5	6	6	

相談室相談日 ☆スクールカウンセラー ○心のふれあい相談員

1月の生活目標
礼儀正しいあいさつをしよう
(場に応じた言葉づかいをしよう)
「親しき仲にも礼儀あり」という言葉があります。礼儀正しくするのは目上の人や初対面の人に対してだけでなく、いつでも、誰に対しても適切な言葉づかいで話し、気持ちのよいあいさつを交わしたいものです。親しいからと言って乱暴な言葉づかいになったり、相手が嫌だと感じることを言ったりしていないでしょうか。自分の言葉づかいを振り返り、友達と良好な関係を築いてほしいと思います。

社会科見学(3年)
3年生は社会科見学で、練馬区役所、石神井公園ふるさと文化館へ行きました。練馬区役所では、区議会議員が実際に会議を行う議場に行き、話を伺いました。また、展望台で練馬区の町並みを見渡して、普段できない勉強ができました。ふるさと文化館では、昔の人々が使っていた道具や練馬区の文化について学びました。旧内田家では、囲炉裏やかまど、茅葺き屋根など、今とは違う家の作りや生活に驚きました。初めての社会科見学で、楽しむだけでなく、しっかりと話を聞き、メモを取る姿に成長を感じました。今後の学習にも生かしてほしいと思います。

ブックトーク
1年生から4年生は、光が丘図書館の方にお話会・ブックトークをしていただきました。1年生は「つくる」、2年生は「冬のおくりもの」などのテーマに合わせた本を紹介していただきました。ブックトーク後には、紹介していただいた本を楽しく読む様子が見られました。

書き初め展について
●校内書き初め展
1月19日(木)～1月27日(金)
【公開時間】
児童下校後15:50～17:30
※期間中の土・日の公開はいたしません。ご理解とご協力をお願いいたします。
【展示内容】各教室前に展示します。
○硬筆作品 1・2年
○毛筆作品 3年「友だち」4年「明るい心」5年「新しい風」6年「将来の夢」
●練馬区小中連合書きぞめ展
1月28日(土)・29日(日)
練馬区立美術館【公開時間】10時～18時
※詳細はお便りを御覧ください。

学校公開 1月14日(土)
(道徳授業地区公開講座について)
2校時 1・2・3年
3校時 4・5・6年
4校時 講演会 多賀 義治先生
「現代における家庭教育
(子供の成長と親の関わり)」ランチルーム

新型コロナウイルス感染症の状況などによっては、予定の変更があります。その際はメールにてお知らせします。

新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ・感染性胃腸炎などの感染拡大防止のため、児童本人や同居のご家族が発熱や嘔吐等の症状がある場合は、登校を見合わせてくださるようお願いいたします。